斜面崩壊感知センサ「感太郎」が **新しく** 生まれ変わりました

土砂災害の予兆をキャッチする傾斜センサ

感太郎 F-Alert

将来（Future）に向けて、土砂災害に関する**警報（Alert）**を関係者へ瞬時に伝達します

崩壊予兆
感知

常時
監視

1 コンパクトな機器構成

センサ部とロガー部と通信部を統合し一体化しました。

2 高精度なセンサ

分 解 能：0.001°
測定精度：±0.002°
を実現しました。

3 雨量計と接続

雨量計(※)や土壌水分計(※)を常設できるようにしました。

(※)オプション

4 多様な通信キャリア

docomo、au、SoftBankの国内主要キャリアと通信接続できるようにしました。

5 安価なセンサ

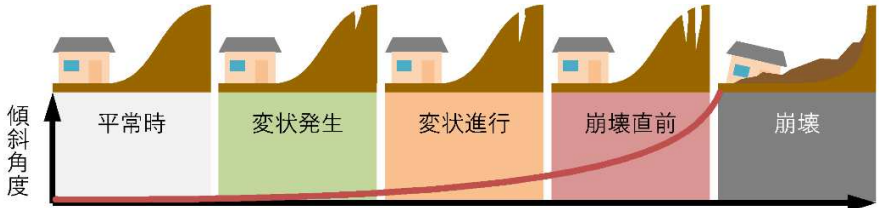
従来型感太郎（ロガー・通信部を含めたトータル価格）よりも低価格にて提供いたします。

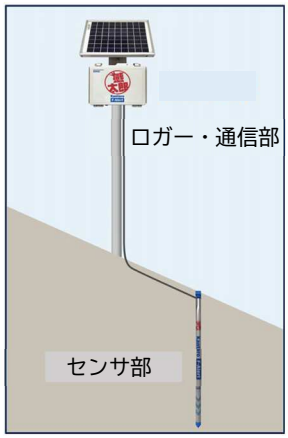
中央開発株式会社
〒332-0035　埼玉県川口市西青木 3-4-2
URL：https://www.ckcnet.co.jp

【技術サポート】
ソリューションセンター
防災モニタリング部
担当：藤谷・伊藤
TEL:048-250-1481

●計測概念

感太郎 F-Alert により、急激な傾斜角度の累積や、傾斜角速度の増加といった変動の予兆を把握し、警戒・避難等の評価を行います。



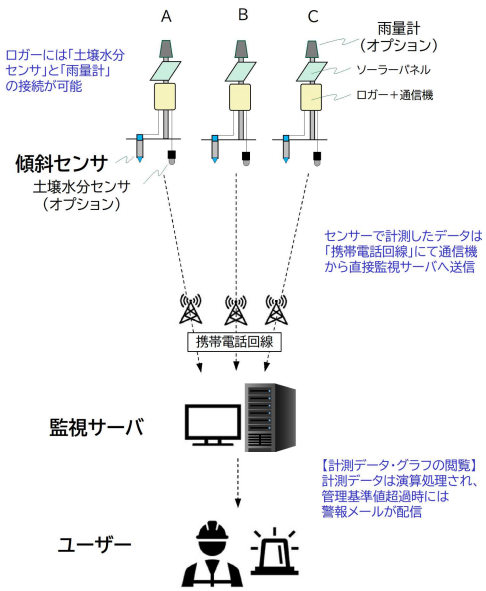


設置方法はこちら↑

●監視システム

感太郎 F-Alert にて計測した傾斜角度のデータは、携帯電話回線を利用して監視サーバへ伝送されます。傾斜角速度等を自動演算処理した後、警報判定を行います。管理基準値を超過した際にはあらかじめ登録したメールアドレスへ警報メールを自動配信することができます。また、現地即時警報(※)も可能です。

(※)オプション



●仕様

【センサ部】

- ■チ ッ プ：MEMS 加速度センサ
- ■分 解 能： 0.001°
- ■測定精度：±0.002°
- ■軸 方 向：二軸（X・Y）
- ■測定範囲：-30°～+30°
- ■形　　状：筒状ステンレス製
  外径 20mm・長さ 50cm

※センサ内温度、残電圧測定機能あり

【ロガー・通信部】

- ■測定間隔：常時 10 分（標準）
- ■通信間隔：常時 10 分（標準）

●その他の特長

6 常時計測・監視

常時 10 分間隔で計測し、その都度計測データを伝送します。

7 簡単な機器操作

ロガーでのボタン操作はなく、コネクタを接続するのみで計測が開始できます。

8 短時間での設置

打ち込み棒を用いて、筒状のセンサを地中深さ 50cm に埋設設置します。

9 省電力化の実現

電源はソーラーパネルとバッテリーのため、定期的な交換の必要はありません(※)。

(※)日当たりが良い現場条件の場合

10 現地即時警報が可能

回転灯やサイレン(※)等を接続することで現地即時警報の出力が可能です。

(※)オプション

【管理基準値】

弊社では「傾斜角速度の変化」に着目し、3 段階の管理基準値で運用しています。

警戒レベル	傾斜角速度
警戒レベル 1	0.01° /時間
警戒レベル 2	0.10° /時間
警戒レベル 3	1.00° /時間